

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 谷川 健一郎

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和7年第1回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 武豊町地域 防災計画について	【趣旨説明】 昨年発生した能登半島地震から1年が経過しました。この地震は、地域社会や住民生活に多大な影響を与えただけでなく、改めて自然災害の恐ろしさと防災について考えるきっかけになりました。復興支援には、本町からも職員を派遣し、現地での支援活動を行いました。いまだに仮設住宅での生活を余儀なくされている方々もあり、災害復興支援の課題を浮き彫りにしています。また、能登半島の被災地では、半島という地形によって、主要道路の被害から交通アクセスが限られたり、豪雨による二重被災が問題となり、生活基盤の復旧が一層困難になる事例が見られました。 本町においては、第23回防災まちづくり大賞にて、全国の団体の中から武豊町防災ボランティアの会が日本防火・防災協会会長賞を受賞するなど、素晴らしい活動が行われています。また、武豊町地域防災計画による防災対策の推進や被災地へ派遣した職員から現場の声を聞き、防災体制の強化に努めているところです。しかしながら、南海トラフ地震発生の切迫性が高まる中、この先も住民が安心して暮らせる町づくりを進めるためには、ますます災害への備えが重要となることは言うまでもありません。その中で、住民が安心して暮らせる町づくりを進めるためには、被災地から学ぶとともに、新しい技術を取り入れ、迅速かつ的確な対応が求められます。 そこで、以下の点について質問いたします。 【質問事項】 ① 本町における地域防災計画の概要は ② 仮設住宅など被災後の住居支援の計画は ③ 住民の防災意識向上について計画や現在の活動は ④ 新技術を活用した防災・減災の取り組みは